



定部金... 印刷所 本報専屬印刷社

刊夕日二十月十

常磐文藝

秋の山にて

宮田明愛

朝つ陽はさらめき昇る紺... 一つ一つの波のきらめき目... 黄と青と廣々し野の盡る...

淋病 専門 院病村松... カフェースズラン 電話五一四番

萬年瓦 鐵道省 御指定 工業學校 試驗證明... 萬年瓦工業株式會社

第二 高久病院 院長 醫學士 高久忠... 藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

新 磯節 神戸。横濱。銚子ノ濱へ... ソコデ 三三三肉屋ノ 牛ヲ屠リテイソン人助ケ

モーター 電氣機器器具各種材料販賣... 製作ハ日立製作所

江戶形一染物と洗張 速切 迅速 勉強

銀なべ 御入浴も御隨意です御散歩... 石川亭

看護婦派出 平町南町 看護婦會 電話三〇七番

逸獨 高級眼鏡 常盤屋 時計店

養命酒 一杯にして其偉効を 保持天與の靈藥酒

治明製菓會社 代理 代理店 ヤトモ

嶄新流行の 各服地入荷 仙臺屋洋服店

常磐毎日新聞 床屋の五千圓

「私等が貯金でも為ようも... 仙臺屋局寄贈の郵便貯金奨励資料より

めて置く、御前の家は、値... 二年では効が見えない。折... 仙臺屋洋服店

### 金塊と小判が

#### 二つのかめ一杯に

こはそも如何に光さん爛

### 新築中に掘起す

石城郡神谷村大字神谷素封 家戸田丈之助方において居 宅を新築すべく舊家屋を取 拂ひ敷地の地盛中去る八日 土中より二個のかめを發見 倉署に届け出た

### 弘法様の灸焼さか

#### 酌婦に肘鐵を喰らへ

#### 恨みを残した遺書

十一日午前五時頃平町十五 丁目共濟病院前に目下建築 工事中の百澤易興所有物置 の梁に年輪四十歳の白装 束をなした男が六尺程を以 て縊死しをるを南町岡田才 一郎が発見し平警察署から 林部長出張

### 検視を

爲した結果 此男は石川縣鳳至郡宇出津 町宇出津金盛山曹洞宗住職 の三男大構千樹(四)として性 來放蕩もので數年前家出し 東京別院法話院監督高野山 高祖太子救濟灸術師なる

### 名刺を

振り廻し各 地に於て弘法様の灸だと善 良なる民を欺網して最近二 週間程前平町に來り同町南 町料理店小賀坂屋に登樓し て酌婦岡野たつ(三)にうっ とを抜かしその後數回

### 登樓し

二圓平均に 遊興してゐたが十日午後十 一時半ころ登樓散々情交を

### 石城の機業

#### さつぱり振れぬ

石城郡内における機業は甚 だ振るはず工場と稱するも のも至つて少なく従業者の 如きも多くは不具廢疾者の 片手間に従事する者が多く 機械使用者もわづかに一部 分に過ぎず年産額五萬圓位 のものであるが郡當局は有 利な事業であり農家の閑散 な時にも出来るのでこれを

獎勵してゐるが昨年度の製 織高は植田地方一千七百反 千五百圓平町地方二千四百 反二千百圓である

### 捕はれ女房

#### 亭主の許へ

茨城縣新治郡土浦町字三好 町丑松の妻小木タマ(六)は 長男章(六)を伴ひ十一日無 斷家出下り列車にて逃走 したとの報に依り平驛構内 取締増子巡查は各下り列車 を警戒中午後三時廿五分平 驛着の列車の中に發見取押 へ亭主の許に戻らしめたと

### 女房を邪推し

#### 短刀で滅つ太斬り

#### 加害者は彌宜町の大工

昨夜午後九時頃警署炭礦發 電所附近線路を一名の美人 が髪振り亂して悲鳴を擧げ 一散に逃ぐるを追ふ

兇漢あり 手には短 刀を振りかざしアツヤ美人 の背後より斬り掛らんとせ るを消防夫某が発見取押へ んとする暇に男は美人を引 摺り倒し大腿部其他に數ヶ



家庭欄

### 風邪の注意

冬になり始めの頃はどうし ても風邪にかかり易いので す。夏水泳でもやつて皮膚 を鍛へてゐた人はそうでも ありませんが。呼吸器の弱

### 濱三郡の 魚肥品評會

#### 小名濱にて

魚肥成績向上に資するため 本縣魚肥同業組合では本月 二十日より五日間小名濱町 を開催するが出品點數三百 點審査長は横田水産技師で ある

### 夏井土橋修繕

石城 郡夏井村大字下大越字藤間 地内境界に屬する縣道内の 土橋は橋脚腐朽し崩落の惶 れある爲め一時車馬の交通 を禁じて修理中の所十日か ら開通する様になつたと

### 食肉營業組 本日創立總會

#### 石城郡内の食肉營業者は十 二日午後一時より平署樓上 にて組合創立の總會を開き 組合規約を定め役員の選舉 を行つたと

### 兎の耳

泥棒のイタチゴツ コ 青森市榮町吉 田久七内縁の女房 久慈さき(三)は三 年の間乞食をして二百九圓 をため家人にも知らせず土 台をほつて埋めておいた その大事なものをも二三日前 何者にか盗まれた青森署で 犯人を捜した結果同所杉澤 勇之助方井原金太郎(三)が

### 募集

文藝其他投稿 を募集します 盗んだものと判明したが金 太郎は實兄の井原市太方の 嘘の下へ隠してゐたそれを また市太郎がかぎつけてそ つと取出しタンスの中に隠 しておいたことがわかつた ため愛さき(三)は泥棒 泥棒達である

### 新傾向の 背廣服

#### 濃茶の色が中心

今秋の背 廣の洋服 姿を見わ たすと生 地の色目 は以前の 鼠系から茶系統にだん／＼ 移つて來た。それも薄茶で なく濃目の茶色が中心でつ ぎが黒目の鼠系が

### 歓迎され

總じてク スんだ色目の生地到底光り のある地味になつて來たと 同時に落ちついて見える深 味のあるものが好まれてゐ るスタイルはズボンの太目 がちになつて來たことは 春以來此の傾向で あるが、併し上衣は日本人

の短い脚を長く見せやうと して上衣をみじか目にして ゐたが、秋になつてよほど 長目になつたのが目立つて 來たすてゆつたりした

### 仕立てが

流行で自 然に襟のかへりも多くなり 背割は若向きは七インチ前 後に割つてゐるが、中年以 上のものは割らぬ方が上品 だといはれてゐる、従つて 袖も太目になつて來て見た 目にはス／＼とした感じのも のはハヤらなくなつた裾前

### 生地が受

けてゐる 薄ランヤ、メルトン、スコ ッチの類が多いやうだ。秋 のオーバーの生地はクレバ ネットかじやれものには薄 ランヤが使はれてゐるが、

### 洋服より

も上に著 るものはやゝ濃い目の方が うつりがよらしい、スポー ツの洋服の上衣は背にヒダ をつけるが、ヒダの一本あ るのはスタれて今秋は二本 のヒダが流行してゐる、後 帯をつけて四ツのポケット をつけて

### チヨツキ

のポケット にもふたをつけたりボタ ン掛けにするのとズボンは 半ズボンであることに變り はない、スポーツの洋服生地 は適當なものがまことに少 ないものでホームズパンは ほんどうの手織の上物は結

### 平館の復活

#### 廿二日から

暫らく休館中であつた活動 常設平館は來る廿二日から 華々しく開館する由である が今度は日活及び松竹と提 携してファン諸氏の御機嫌 を取り結ぶべく充分の陣容 を整へた由

### 豊間消防檢閲

石城 郡豊間村消防組にては來る 十六日午前十一時より同村 小學校庭に於て秋季檢閲を 行ふと